

# 高齢者の運転免許自主返納へ 交通手段の支援を

来年度から実施したい



久慈年和  
(市民連合クラブ)

**議員** 運転免許を自主返納した高齢者へ交通手段（バスやタクシーなど）の支援を考えた。

**市長** 昨年十和田警察署管内で発生した交通人身事故のうち、六十五歳以上の高齢ドライバーによる事故が約二三%と世代的比較では最も多い状況です。全国的にもアク

セルとブレーキの踏み間違いや認知症による事故が頻発し、対策が喫緊の課題と認識していることから関係団体による自主返納に関する検討会議を九月に開催しました。買い物等に出かける機会や引き続き社会参加できる支援策を求める意見が出されたことを踏まえ、高齢者の運転免許自主返納者を対象にバスやタクシー乗車券の支援を来年度から実施したいと考えています。

**議員** 最低でも三年間継続した支援をしてほしいが市の考えは。

**民生部長** 支援は返納のきっかけづくりとして検討しているのですが、現在のところ継続は予定していません。

**議員** 森林伐採後の植栽割合について、昨年度の県平均は三割程度だが今年度の当市の状況は。

**農林部長** 十一月末までの届出によると約五七%です。県平均よりは高い

ですが、下刈りや除伐の経費や後継者不足の問題から依然として植栽が進んでいない状況です。

**議員** 森林伐採後の植栽に対する市の支援策は。

**農林部長** 伐採後の植栽が進まないことから、林地災害が発生する危険性があります。将来にわたる森林資源の循環利用と森林の持つ多面的機能の維持増進を図るため、伐採後の植栽は大変重要だと認識しています。

このため国及び県が補助する民有林野造林補助金にあわせ、市でも伐採後の植栽に対する支援を検討したいと考えています。



植栽支援で森林の維持を



畑山親弘  
(市民連合クラブ)

**議員** 右折レーンを設けてもなお渋滞が認められる県道三沢十和田線の拡幅整備の見通しは。

**建設部長** 今年度中にレストランペリカン付近交差点から旧北里大学駅前交差点付近までの自転車歩行者道整備の道路計画がで上がり、平成三十二年に工事着手、平成三十二年に完成予定と伺っています。

**議員** 県道と都市計画街路下平東小稲線との交差点改良が進まない理由と整備の見通しは。

**建設部長** 県道の整備状況と軌道敷地の残地を活用した遊歩道整備も計画されており、事業を一時休止しています。都市計画の変更や信号機の設置が困難で、周辺市道等の見直しも要することから県道の整備動向や関係機

## 県道三沢十和田線 拡幅整備の状況は

平成三十二年に完成予定

関等と当該道路全般について協議し再検討しています。



拡幅整備が望まれる三沢十和田線

備をする計画がありますので、事業主体の上北地域県民局地域農林水産部と協議を進めたいと考えています。

**議員** 当市には国立公園や観光施設、温泉など豊富な観光資源があるが、紹介する案内所やターミナルなど起点又は拠点となる場所が必要では。

**議員** 人口河川稲生川は市発展の原点で、この歴史的偉業を後世にも伝える責務があると考え、稲生橋から一本木沢ビオトープ付近までの東側方面を、軌道敷地の活用も含めて景観整備をする考えは。

**建設部長** 地域用水環境整備事業により元町シヨッピングセンター付近から一本木沢ビオトープ周辺までの区間の遊歩道整

**観光商工部長** アートステーショントワダ内に観光物産交流施設を設置し観光客への案内や物産の展示、販売をしています。昨年度策定された総合戦略の施策の一つ、日本版DMOの設立により、市全体の観光資源を結び観光客をふやしたいと考えています。

※日本版DMO…関係者と協同し観光地域づくりの戦略を策定、実施する法人。